



- 生涯高等教育事業 社会人学び直しプログラム -
秋田大学アドバンスト・リエデュケーション・カリキュラム
AAReC (*Akita-University Advanced Re-education Curriculum*)

平成 30 年度前期（集中講義）

履 修 案 内

平成 30 年 6 月

秋 田 大 学

- 生涯高等教育事業 社会人学び直しプログラム -
秋田大学アドバンスト・リエデュケーション・カリキュラム
AAReC (Akita-University Advanced Re-education Curriculum)

1. 社会人の学び直しが必要とされる背景

『日本再興戦略 -JAPAN IS BACK-』(平成 25 年 06 月 14 日閣議決定)では、経済における成長戦略の基本的な考え方として、成長分野への投資や人材の移動を加速させることにより、企業の収益も改善し、それが従業員の給与アップ、雇用の増大という形で国民に還元されると謳っています。その成長への道筋として、産業競争力の鍵を握るのはあくまでも民間であり、民間の力を最大限引き出すこととしています。そのためには、資格取得等につながる自発的な教育訓練の受講など社会人の学び直しを国が大胆に支援し、意欲のある若年者等が、自らの可能性を最大限高め、キャリアアップ・チェンジすることを支援するとしています。特に大学には、産業界と協働して高度な人材や中核的な人材の育成等を行う、オーダーメイド型の職業教育プログラムを開発・実施することが求められました。

また、『「日本再興戦略」改訂 2014 - 未来への挑戦 - 』(平成 26 年 06 月 24 日閣議決定)においても、大学が地(知)の拠点となり、地域の課題解決に貢献し、地域社会を支える人材育成や研究成果の還元に取り組むほか、経営者等の実務に精通した人材の登用・連携等を進めながら大学等と産業界の双方のコミットメントによるプロフェッショナルプログラムの開発・実施等の推進が求められています。

2. 本プログラムの趣旨

前述の社会的要請を背景に、秋田大学では、さまざまな経験や技術を必要とする社会人のための職業教育プログラムとして、大学院レベルの先端的授業を提供する『秋田大学アドバンスト・リエデュケーション・カリキュラム(通称 AAReC)』を開講しています。本プログラムは、社会人が時代のニーズに焦点をあてた教育・研究分野の先端的授業を履修し学修することで、自らのキャリアアップ・キャリアチェンジに結び付けられるように支援することを目的としています。

県内企業等の皆さまには本学へ履修生を派遣する時間的・人材的余裕の面で諸事情等おありのことと思いますが、本学は、企業等の将来的な発展をより長いスパンで考えた場合、人材の高度化こそが事業の新たな展開へと結びつくものと確信しています。ぜひ本学の社会人学び直しプログラムをご利用ください。

3. 本プログラムの編成方針について

本プログラムは産業界、行政及び公設試からなる「秋田大学生涯高等教育事業に関する懇談会」において現場での意見をいただき、社会的ニーズにあった学び直し事業を展開しています。今後もより一層、社会・地域のニーズに即したプログラムを実施します。

4. 履修期間

平成 30 年 8 月 21 日, 22 日

5. 出願資格

平成 30 年 3 月末までに満 23 歳に達し, 現に職に就き (※ 1), 次の各号のいずれかに該当する者

- ① 大学を卒業した者
- ② 本学において, 履修資格審査により, 大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者 (※ 2)

※ 1 労働により恒常的な収入を得ていることを指し, 雇用形態 (正規・非正規) は問わない。

※ 2 高等学校, 短期大学, 高等専門学校の卒業者やその他の教育機関の修了者等が該当します。

6. 出願期間および出願書類提出先

(1) 出願期間

平成 30 年 6 月～平成 30 年 7 月 17 日 (火)

(2) 出願書類提出先

秋田大学 地方創生・研究推進課 総務担当 (住所は 8. 問い合わせ及び提出先のとおり)

7. 出願にかかる提出書類等

提出書類等	注 意 事 項
生涯高等教育事業科目等履修願	別紙様式 1。 両面印刷で, 記入例 (P4, 5) に従い作成してください。
最終学歴卒業または修了証明書	最終学歴の学校長等が作成したもの。
所属長の承諾書	別紙様式 2。 現在の勤務先の所属長が作成したもの。 履修者本人が所属長である場合は提出不要。
検定料の振込が確認できる書類の写し	払込受領書など。

※各種様式は秋田大学のホームページに掲載しています。 <http://www.akita-u.ac.jp/honbu/>

[トップページ](#)→[『産学連携』](#)→[『NEWS&TOPICS』](#)→[『平成 30 年度前期秋田大学アドバンスト・リエデュケーション・カリキュラム \(AAReC\) \(集中講義\) の履修生募集を開始しました。』](#)

8. 問い合わせ及び提出先

秋田大学地方創生・研究推進課 総務担当

〒010-8502 秋田市手形学園町 1 番 1 号

TEL (018) 889-2090 FAX (018) 889-2928

E-mail gakken@jimu.akita-u.ac.jp

9. 履修にかかる費用

検定料	9,800円
入学料	0円
授業料	0円

出願書類の提出前に払込取扱票へ志願者本人の氏名その他必要事項を記入し（※P7の記入例参照）、ゆうちょ銀行または郵便局の窓口でお振込ください。（振込手数料は負担願います。）※ATMは使用しないでください。

出願手続き完了後は、いかなる理由があっても既納の検定料は返還しません。

振込先： ゆうちょ銀行（口座記号番号）02240-3-79733 国立大学法人秋田大学

10. 修了要件および単位の認定

(1) 修了要件

修了者には受講証を授与します。

(2) 単位の認定

将来、本学大学院の正規生として進学された場合は、所定の手続きを経て、本プログラムの履修単位を入学後に修得したものとみなすことができます。

11. 開設科目の概要

科目名：「医理工連携実践論」（1単位）

概要：高齢化が著しい秋田県において、医療福祉分野の産学官連携の強化は喫緊の課題であり、新しい機器の研究開発から製造までを行う体制づくりが急務になっています。本講義では、医学と理工学が連携して進めている最先端の研究成果をオムニバス形式で紹介します。医学系研究科教員、理工学研究科教員が実際に進めている研究開発事例の他、非常勤講師による薬事承認に必要なPMDAの役割等について講義します。

月日	講義室	時間	担当教員	授業内容
8月21日(火)	理工学部1号館 共通224講義室	1・2時限 8:50～10:20	医学系研究科・教授 南谷 佳弘	医療機器開発経緯に関して医師の役割に関して概説する。
		3・4時限 10:30～12:00	医学系研究科・助教 大佐賀 敦	RFIDを活用した新規システム開発の経験を交えて、産学連携による開発について解説する。
		5・6時限 12:50～14:20	非常勤講師(バイエル薬品株式会社) 野堀 潔	医療機器開発におけるPMDAの役割について。
		7・8時限 14:30～16:00	非常勤講師(秋田県産業技術センター所長) 赤上 陽一	電界砥粒制御技術の創出が導く新たな医療機器開発。
8月22日(水)	理工学部1号館 共通224講義室	1・2時限 8:50～10:20	理工学研究科 教授 水戸部 一孝	VR技術を活用したヒトの行動評価手法について歩行環境シミュレータを例に解説する。
		3・4時限 10:30～12:00	理工学研究科 教授 涌井 秀樹	人体の正常構造と機能、および代表的な内科疾患の発症機序について概説する。
		5・6時限 12:50～14:20	理工学研究科 教授 寺境 光俊	材料表面の特性評価と抗血栓性の発現について。
		7・8時限 14:30～16:00	理工学研究科 教授 長縄 明大	消化管検査に用いられる機器として、内視鏡や内圧計測機器について解説する。

<記入例>

別紙様式 1

(両面印刷)

平成〇〇年〇〇月〇〇日

秋田大学長 殿

所 属 株式会社△△建設
職 主任
氏 名 秋田 太郎 印
生年月日 昭和・平成 53 年 2 月 1 日
住 所 〒×××-××××
秋田市手形□□町 10-1
電話番号 018-△△△-〇〇〇〇

生涯高等教育事業科目等履修願

秋田大学生涯高等教育事業科目等履修生として履修したいので検定料を添えて願います。

履修科目名	単位数	履修期間	担当教員名	担当教員認 印
医理工連携実践論	1	平成 30 年 8 月 21 日, 22 日		

この欄は空欄のまま提出してください。

(添付書類)

1. 最終学校の卒業又は修了の証明書
2. 現に官公庁又は会社等に勤務している者は、所属長の承諾書

業務経歴および志望理由

	勤務期間	勤務先	主な業務内容
職	H17.4~	(株)〇〇不動産	不動産売買窓口業務全般
	H19.4~現在	(株)△△建設	道路工事等の現場監督等
歴			

現在及び過去に携わった仕事についての内容、志望理由について（1,000字程度）

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

以下、秋田大学決裁欄

学長補佐 (産学連携担当)

この欄は空欄のまま
提出してください。

<記入例>

別紙様式2

平成〇〇年〇〇月〇〇日


承 諾 書

秋 田 大 学 長 殿

官公庁又は会社等の長

所属名 株式会社△△建設

職 名 代表取締役

氏 名 秋田 次郎 

下記の者が、秋田大学生涯高等教育事業科目等履修生として、履修申請することを承諾します。

記

1. 履修申請者

部 署 名 経理部

職 名 主任

氏 名 秋田 太郎

2. 期間・履修科目等

別紙様式1「生涯高等教育事業科目等履修願」に記載。

<記入例>

払 込 取 扱 票

00																		
口座記号番号																		
0	2	2	4	0	3		7	9	7	3	3							
金額										千	百	十	万	千	百	十	円	
														¥	9	8	0	0
加入者名	国立大学法人秋田大学										料金	備考						
通	AAReC検定料																	
信	※↑通信欄へ「AAReC検定料」と記入してください。																	
欄	※振込の際はATMは使用しないでください。																	
	※↓ご依頼人欄は志願者本人の名前を記入してください。																	
ご依頼人	おとこ(郵便番号)										日	附						
	おなまえ										附	印						
	(電話番号)																	

各票の※印欄は、ご依頼人において記載してください。

裏面の注意事項をお読み下さい。(ゆうちょ銀行)
これより下部には何も記入しないでください。

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	0	2	2	4	0	3			
加入者名	国立大学法人秋田大学								
金額	千	百	十	万	千	百	十	円	
					¥	9	8	0	0
ご依頼人	おなまえ						様		
料	(消費税込み)						日	附	印
金	円								
備考									

この受領証は、大切に保管してください。